

南知多町学校規模適正化（学校統合）に関する意見交換会の概要

【日間賀島地区】

日 時 令和元年 11 月 25 日（月） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 20 分
場 所 日間賀島公民館 集会室
参加者 6 名（うち保護者 2 名）

1 あいさつ（教育長）

- ・学校の統合計画について、アンケート調査結果や今回の意見交換会でのご意見を参考に、来年度、適正化検討委員会を設置し、検討していく旨説明。

2 学校規模適正化に関するアンケート調査の結果説明（学校教育課長）

- ・児童生徒数の減少により、学校の小規模化が進行しており、学校規模の適正化に課題があること、教育委員会としては、小学校では、複式学級を解消するために 1 学年 1 学級以上、中学校では、全学年でクラス替えができ、学級を超えた集団活動ができるよう 1 学年 2 学級以上が必要と考えていること、そして、こうした考えに対し、将来を担う子どもたちの教育にとって最善の選択は何かについて、保護者や地域の皆さんのご意見を伺い、学校規模の適正化を図っていきたい旨、資料に基づき説明。
- ・アンケートの調査項目のうち、「小学校の統合の必要性」及び「中学校の統合の必要性」の質問に対する地区別の集計結果について、資料に基づき説明。

3 質疑応答

なし

4 意見交換会（主な意見）

1. 小学校について
○ 現行のままでよい <ul style="list-style-type: none">・統合する意味が分からない。日間賀島を誰が支えるのか。若者が外に出ることになる。・早くから島を出てしまい、今後の日間賀島のことを考えるとどうか。・小学生は低学年もあり、船で通うのは困難。1 年生が船に乗っていくことは難しい。・島なので心配事が多い。
2. 中学校について
○ 統合してほしい <ul style="list-style-type: none">・島全体で子どもを育てるという所で、大きい海に出たい時にいかにケアしていくかを考えなければいけない。小学校は全くなしだが、中学校はありかもしれない。高校になれば外に出る。中学校からでもいいのではないか。・島の外からきた嫁は統合の方が良いと言っている。

○その他

- ・統合になるとどれくらいか。今なるならともかく、自分たちの子どもが統合になれば別だがもっと先だと視点が違うのでは。
- ・今は、中学校へ行って漁師になれば良いというわけではない。今後、競争をよしとするか、大きい所で競争をするか。

3. その他

- ・子どもの気持ちが一番大事。
- ・人口が減ると税金が少なくなる。今の学校をまかなえる財政になっているか分からない。
- ・日間賀が減びてしまうと思う。島に戻ってこられる魅力を作らなければ。
- ・部活動をしたいと感じるが、船の時間では早く帰らなければいけない。
- ・部活動で親も一緒に出ってしまう可能性もある。
- ・スクールバスと言っても、部活の時間等が違ってしまってしまう。
- ・生徒と地域の人と一緒にあって、島づくりをしている。
- ・海を渡って勉強するという事は、日間賀島を忘れてしまうのでは。
- ・子どもの親と地域の人では考えが違うのでは。
- ・デメリットが分かっているのであれば、それをどうするか考えた方がよい。

5 閉会（教育長）